



タイ・バンコクにて TOD (Transit Oriented Development) フォーラムを開催します

令和6年6月19日(水)、国土交通省とUR都市機構は、タイ・バンコクにて下記のとおり TOD (Transit Oriented Development) フォーラムを開催します。

同フォーラムは、日本の都市開発手法である TOD を通じ、都市開発や不動産開発の技術・ノウハウを有する我が国企業の海外展開の更なる促進や、クルンテープ・アピワット中央駅周辺都市開発事業(バンスー地区)をはじめ、市場規模があり将来の発展が見込まれるタイとの連携強化を目的に開催するもので、日タイの産学官に参加頂きます。

記

1 日時：令和6年6月19日(水) 10:00~15:00 ICT(予定)

2 会場：オークラ プレステージバンコク (BTS プルンチット駅直結)

(The Okura Prestige Bangkok-City of Bangkok, Thailand)

3 主催：国土交通省(都市局)、UR 都市機構

4 言語：日本語、タイ語(一部英語)

5 参加予定者

(1) タイ側：運輸省(MOT)、タイ国鉄(SRT)、バンコク都、不動産企業、チュラロンコン大学等

(2) 日本側：国土交通省、UR、在タイ日本国大使館、不動産・スマートシティ企業、東京大学等

6 実施内容

(1) 基調講演・プレゼンテーション

両政府の高官等による基調講演及び、参加企業による都市開発プロジェクト等に関するプレゼンテーションを実施します。

(2) パネルディスカッション

両政府の高官等の有識者による TOD に関するパネルディスカッションを実施します。

※ TOD (Transit Oriented Development) とは

TOD とは、都市化の進展に対応するため、都心部のターミナル駅開発と相まって、郊外の都市開発と鉄道の一体整備を目指した公共交通の利用を前提とした開発モデルのことです。

日本で初めて鉄道が敷設された1872年以降、鉄道網の発展と共に TOD 型の都市整備が進められ、今日の都市の骨格が形成されてきました。1993年に米国の都市計画家ピーター・カルソープが、自動車脱却社会を目指し公共交通を指向する都市づくりを提唱したことで、TOD の概念が広まりました。

7 問合せ先：UR 都市機構 海外展開支援部

企画課 長森 [電話] 045-650-0241 [E-Mail] o-nagamori@ur-net.go.jp

事業支援第1課 奥水 [電話] 045-650-0790 [E-Mail] k-koshimizu@ur-net.go.jp

以上